らくらくメッキフェンス®
強化型 らくらくメッキフェンス®

施工手順書

【用意する工具】

ハンマー
・杭パイプを打ち込むために使用します。
・重さ1～2kg程度の片手用が使いやすいです。

ハッカーかシノ
・本体パネルと支柱パイプを固定するための
結束線を巻くために使用します。

ワイヤーカッター
・フェンス本体パネルを切断するために使用します。
・傾斜面に合わせパネルを切断したい場合や、
本体パネルを小分けにしたい場合に使ってください。

水平器
・設置場所の傾斜を調べたり、杭パイプを
真っすぐ打ち込めたかを確認するために使用します。

水糸
・杭パイプ同士に巻き付けて張ることで、
フェンス設置場所の目安を確認できます。

ニッパーやカッター
・フェンス資材の荷解きをする際に使用します。

オプションの「フェンス本体資材用 工具セット」も
ご利用頂けます（別途料金）。

設置工程①

杭パイプを所定の位置にハンマーで打ち込んでください。

打ち込み用ボルトを杭パイプの上に差し込み、垂直に打ち込んでください。
打ち込み用ボルトを使わないと杭パイプが変形しますので、ご注意ください。

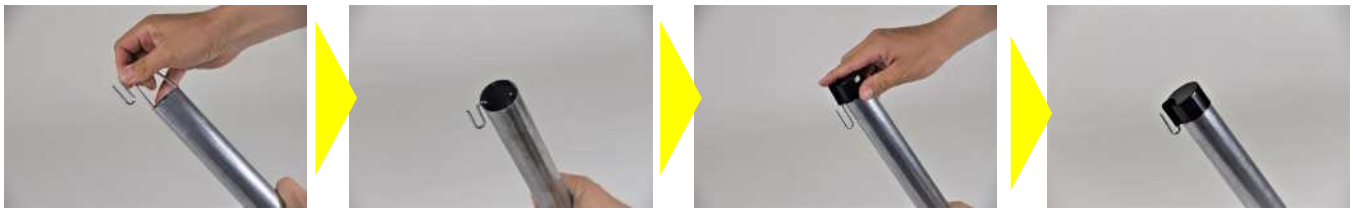
杭パイプは土中に40cm～60cm程度打ち込んでください。石などに当たる場合は位置を変更するか、石を除去するなどの対応をしてください。

杭パイプは2mの距離間隔で打ち込んでください。設置場所が傾斜地の場合は、間隔を若干狭くしてください。

設置場所に石が多くあり杭パイプが打ち込みづらい場合は、スコップ等で石を取り除きながら設置をしてください。

設置工程②

支柱パイプの片側にパネル取付けフックを差し込み、支柱キャップをはめて固定してください。



設置工程③

設置工程②の支柱パイプを、
打ち込み済みの杭パイプに被せてください。

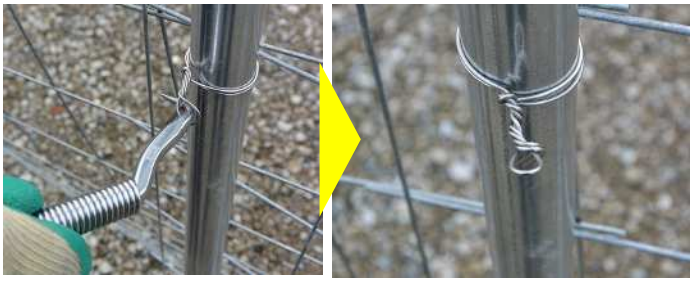
設置工程④

本体パネルを、支柱パイプのパネル取付けフックに引っ掛けて設置してください。
フェンスのメッシュ幅が広い方（150mm×150mm）を上向きに、メッシュ幅が狭い方（75mm×150mm）を下向きしてください。

※強化型らくらくメッキフェンスの場合、メッシュ幅はすべて均一です（75mm×150mm）

設置工程⑤

結束線で、本体パネルと支柱パイプの上中下段の3ヶ所を結束してください。



設置工程⑥

プラアンカーをパネル最下段のメッキ鉄線を固定するように打ち込んでください。打ち込む間隔は、フェンス1m毎に1本が目安です。土が固く打ち込みづらい場合は、下2～4段目の鉄線に固定をしてください。

その他工程

ワイヤーカッターを使うことで、本体パネルを切断することができます。

Fieldsaver.com（フィールドセーバードットコム）
運営会社：株式会社地域環境計画

〒154-0015
東京都世田谷区桜新町2-22-3 NDSビル
FAX：03-5450-3702
mail：info@field-saver.com　　HP：https://field-saver.com

屋外防犯用品の販売サイト
Fieldsaver.com
フェンスやセンサーカメラで屋外の防犯対策をサポート